

第134期 中間

SANYO REPORT

2022年4月1日から2022年9月30日まで



全国豊かな海づくり大会兵庫大会とのコラボ事業に使用したイラスト

山陽電気鉄道株式会社

ごあいさつ



株主の皆さまへ

株主の皆さまには、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当上半期のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の第7波の影響を受けるなか、社会経済活動の正常化の動きが見られたものの、不安定な国際情勢により物価上昇に歯止めがかからないなど、景気は依然として不透明な状況で推移いたしました。

このような情勢のなか、運輸業では、沿線自治体等と協力した各種イベント実施による旅客誘致に、また、流通業では、山陽百貨店において人気催事や話題性の高い美術展の開催等による集客力の向上に努めたほか、不動産業では、引き続き分譲マンションの建設・販売等に注力し、グループ全体で収益拡大をはかりました。

この結果、当上半期の成績は3ページ以降に記載のとおりとなり、去る11月11日開催の取締役会におきまして、中間配当を1株につき15円で実施することを決定させていただきました。これもひとえに株主の皆さまの日頃のご支援・ご協力の賜と厚くお礼を申しあげる次第でございます。

今後の主な取組み等について

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の感染再拡大の懸念や生活様式の変化に加え、不安定な国際情勢による物価の上昇など、当社グループを取り巻く環境は依然として非常に厳しい状況が続くと思われまます。

このような情勢に対処するため、2022年度は、従前の中期経営計画の基本戦略である「各事業の連携強化による企業価値の向上」、「沿線活性化に向けた取り組みの推進」、「非鉄道事業分野での収益基盤の着実な拡充」、「安全・安心の確立とサービスの向上」、「健康で明るく生き活きと働ける職場環境の整備」を維持したうえで、引き続き単年度計画に基づき事業推進をはかるとともに、ポストコロナを見据えた今後の厳しい経営環境にも耐えられる強固な経営体制の構築とサステナビリティ

経営のさらなる推進を目指した、次期中期経営計画の策定に注力してまいります。

運輸業のうち鉄道事業におきましては、沿線で開催するイベントや、姫路・明石・須磨をはじめとする沿線観光スポットの情報発信等を通じて、さらなる旅客誘致に努めてまいります。また、お客さまの利用動向を踏まえた12月17日実施のダイヤ改正により、一層の利便性向上をはかってまいります。

設備面におきましては、引き続き東須磨駅のバリアフリー化工事や変電所更新工事に取り組むほか、踏切においてAIによる画像解析技術を用いて安全性向上に注力するとともに、高砂駅～荒井駅付近での連続立体交差事業については、国土交通省より着工準備採択を受け、実施に向けて進めてまいります。

流通業におきましては、姫路地区唯一の百貨店である山陽百貨店において、婦人服売場等への新規テナントの導入により、商品力の強化をはかるとともに、人気の食品催事や著名作家の美術催事の開催により、お客さまの来店促進に努めてまいります。また、来年春頃のオープンを目指し、山陽姫路駅ビル1階部分での増床工事と、建物・通路等の美装化工事を実施し、駅前にふさわしい店舗づくりを進めてまいります。

不動産業のうち分譲マンション事業では、引き続き明石市で「リアラス明石西新町」、加古川市で「ブランシエラ加古川リアラス」の建設・販売を、神戸市西区で「クレヴィアシティ西神中央」等の販売に取り組むほか、神戸市須磨区では戸建用宅地分譲事業を推進します。賃貸事業におきましては、西二見駅前での介護付有料老人ホームの建設工事に着手し、保有土地の有効活用をはかるとともに、当社沿線のほか京阪神地区や首都圏エリアにおいても収益不動産の取得に注力し、事業基盤の一層の拡充をはかってまいります。

レジャー・サービス業およびその他の事業では、ミスタードーナツの既存店舗のリニューアルを通じて、収益拡大をはかるとともに、設備の工事業等においては、積極的な営業活動に注力してまいります。

当社グループは、安全・安心を絶対条件とする交通事業者として課せられた社会的使命を果たすとともに、今後の厳しい経営環境にも耐えられる強固な経営体制の構築をめざすなかで、山陽電鉄グループの企業価値向上に努めてまいり所存であります。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2022年12月

代表取締役社長 **上門一裕**

トピックス

運輸業

鉄道事業におきましては、沿線で開催されるイベントに合わせてラッピング列車を運行するなど、各種取り組みを実施いたしました。また、瀬戸内海を一望できる須磨浦山上遊園においては、連休に合わせてイベントを開催し、旅客誘致に努めました。

設備面におきましては、引き続き東須磨駅のバリアフリー化工事に取り組んだほか、踏切のさらなる安全性向上をはかるため、踏切支障報知装置とATS（自動列車停止装置）との連動化工事を推進しました。また、須磨浦ロープウェイ・カーレーター・観光リフトの運行などに使用する電力を実質的に再生可能エネルギー100%へと変更いたしました。

バス事業におきましては、旅客需要に見合ったダイヤ改正の実施や、神戸市バスの一部路線の運行・車両整備およびその管理等の受託拡大等を行い、収支改善に努めました。

運輸業全体の営業収益につきましては、行動制限が解除されたことに伴い、出控えの影響が前期より縮小したことなどにより、8,861百万円（前期比13.0%増）となりました。



ラッピング列車「豊かな海づくり号」おひろめ式



環境に配慮して運行する
須磨浦ロープウェイ



バリアフリー化完了後の東須磨駅
(イメージ)

流通業

流通業におきましては、姫路地区唯一の百貨店である山陽百貨店において、子供服売場にパパ目線でも子供に着せたいくなるアーバンなイメージの「Daddy Oh Daddy (ダディ オ ダディ)」を導入し、引き続き商品力の向上をはかりました。また、「北海道大物産展」などの人気物産展や姫路出身の著名な書家である黒田賢一氏の書作展をはじめとする話題性の高い美術展の開催により、お客さまの来店促進と売上確保に努めました。

流通業全体の営業収益につきましては、本年は臨時休業等が実施されなかったことに加えて、来店客数が回復したことなどにより、4,372百万円（前期比10.9%増）となりました。



Daddy Oh Daddy (ダディ オ ダディ)



黒田賢一氏の書作展

トピックス

不動産業

不動産業のうち分譲マンション事業におきましては、神戸市西区で「クレヴィアシティ西神中央」、明石市で「リアラス明石西新町」、加古川市で「ブランシエラ加古川リアラス」等の建設・販売に引き続き取り組みました。また、賃貸事業におきましては、西二見駅前介護付有料老人ホームの建設事業を推進するなど、さらなる収益基盤の拡充に注力しました。

不動産業全体の営業収益につきましては、前期に取得した賃貸物件の収益が寄与したものの、分譲規模の差などにより、2,439百万円（前期比34.1%減）となりました。



クレヴィアシティ西神中央



西二見駅前 介護付有料老人ホーム

レジャー・サービス業

レジャー・サービス業のうち、スポーツ業におきましては、近年の健康志向の高まりを受け、神戸市垂水区に「エニタイムフィットネス学園南店」を新たにオープンしました。また、飲食業におきましては、ケンタッキー・フライド・チキンの各店舗で外食・中食需要を取り込むべく、リニューアル工事を実施しました。

レジャー・サービス業全体の営業収益につきましては、本年3月をもって神戸市内のゴルフ練習場の運営受託が終了したことなどにより、928百万円（前期比5.6%減）となりました。



エニタイムフィットネス学園南店



リニューアルした
ケンタッキー・フライド・チキン垂水店

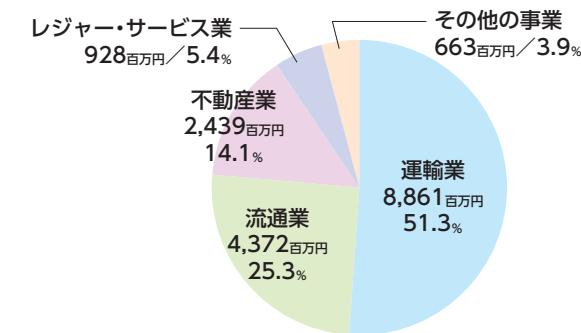
その他の事業

その他の事業におきましては、積極的な営業活動を通じて工事や人材派遣等の新規業務の受注に努めたものの、ビル管理業において、既存業務が一部終了したことなどにより、営業収益は663百万円（前期比0.3%減）となりました。

中間連結業績について

当中間期の営業収益は、17,266百万円（前期比0.8%増）、経常利益は1,545百万円（前期比16.8%増）となりました。この結果、中間期の親会社株主に帰属する純利益につきましては、1,067百万円（前期比2.6%増）となりました。

なお、事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。



事業の種類別セグメント	営業収益 (百万円)	構成比 (%)
運輸業	8,861	51.3
流通業	4,372	25.3
不動産業	2,439	14.1
レジャー・サービス業	928	5.4
その他の事業	663	3.9
合計	17,266	100.0

中間連結決算の概要

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結貸借対照表

(2022年9月30日現在)

科 目	金 額	科 目	金 額
	百万円		百万円
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	14,930	流動負債	18,159
固定資産	88,608	固定負債	37,525
		負債合計	55,685
		(純資産の部)	
		株主資本	45,498
		その他の包括利益累計額	2,355
		純資産合計	47,853
資産合計	103,538	負債純資産合計	103,538

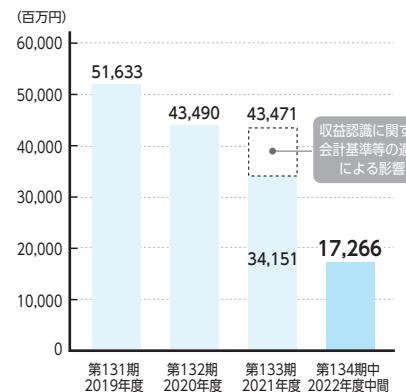
四半期連結損益計算書

(2022年4月1日から2022年9月30日まで)

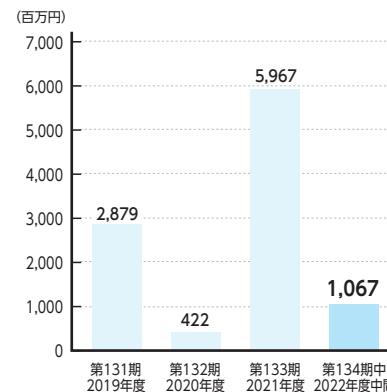
科 目	金 額
	百万円
営業収益	17,266
営業費	15,770
営業利益	1,495
営業外収益	207
営業外費用	157
経常利益	1,545
特別損失	11
税金等調整前四半期純利益	1,534
四半期純利益	1,067
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,067

連結業績等の推移

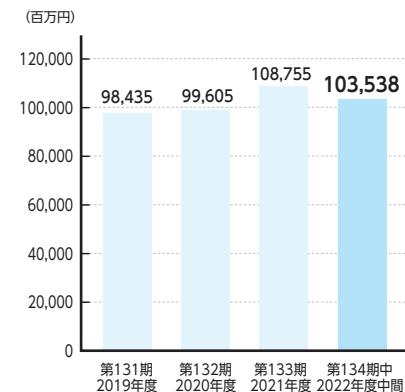
営業収益



親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益



総資産



会社の概要 (2022年9月30日現在)

創 立	1907年7月2日 (前身の兵庫電気軌道株)	本 社	神戸市長田区御屋敷通3丁目1番1号
設 立	1933年6月6日	事 業 内 容	●鉄道事業 ●不動産事業
資 本 金	10,090,290,158円	従 業 員 数	●連結 1,984名 ●単体 772名
発行済株式の総数	22,330,598株	T E L	078-612-2032
株 主 数	8,869名		

役員状況 (2022年9月30日現在)

取締役	代表取締役 代表取締役 取締役 取締役 取締役 取締役 社外取締役 社外取締役 社外取締役	上 門 一 裕 中 野 隆 米 田 真 一 増 田 隆 治 伊 東 正 博 川久保 文 照 藤 原 崇 起 長 尾 真 子 佐 藤 陽 子	執行役員	社 長 専務執行役員 常務執行役員 執行役員 執行役員 執行役員 執行役員 執行役員 執行役員	上 門 一 裕 中 野 隆 米 田 真 一 増 田 隆 治 伊 東 正 博 川久保 文 照 井 上 俊 行 田 中 健 輔 水 谷 大 輔 村 岡 朋 典
監査役	監査役(常勤) 監査役(常勤) 社外監査役 社外監査役	今 栄 高 志 金 谷 明 彦 中 尾 一 彦 香 川 次 朗			

グループの概要 (2022年9月30日現在)

主要な事業内容

事業の種類別セグメント	主要な事業内容
運 輸 業	鉄道事業、バス事業、タクシー業
流 通 業	百貨店業、コンビニエンスストア業
不 動 産 業	不動産賃貸事業、不動産分譲事業
レジャー・サービス業	飲食業他
その他の事業	一般労働者派遣業、設備の保守・整備・工事業、ビル管理業他

株式についてのご案内

株主優待のご案内

毎年3月31日および9月30日現在100株以上ご所有の株主さまに対して、所有株式数に応じて以下のとおり贈呈します。

株主優待券 所有株式数	電車乗車証 (切符型)	電車・ 山陽バス 共通乗車証	グループ・ 沿線施設 株主優待券
100株～199株	2枚	—	1冊
200株～599株	4枚		
600株～999株	8枚		
1,000株～1,999株	12枚		
2,000株～2,999株	24枚		
3,000株～3,999株	48枚		
4,000株～4,599株	60枚		
4,600株～39,999株	4枚	1枚	
40,000株～99,999株		2枚	
100,000株～199,999株		3枚	
200,000株以上		5枚	

- ① 電車乗車証(切符型)、電車・山陽バス共通乗車証の通用区間
電車乗車証(切符型)は、西代駅以西の全線で、また、電車・山陽バス共通乗車証は、電車は西代駅以西の全線で、山陽バスは高速バス路線(有料道路路線を含む)を除く全線でご使用いただけます。
- 2) 電車・山陽バス共通乗車証の名義
券面に「持参人ご1名」と表示しておりますので、株主さまご本人以外の方でもご使用いただけます。
- 3) 株主優待の有効期間
3月31日現在の株主さまに贈呈する分は、6月1日から11月30日まで。
9月30日現在の株主さまに贈呈する分は、12月1日から5月31日まで。



グループ・沿線施設株主優待券の主な内容

グループ・沿線施設株主優待券の冊子には、当社グループ施設や当社沿線の観光施設などご利用いただける優待券をお付けしております。

ご招待券	ご利用金額割引券	ご旅行代金割引券	お買上金額割引券	一般観覧・入園料割引券
須磨浦山上遊園	山陽百貨店	山陽バス 観光センター・団体旅行センター	ケンタッキー・フライド・チキン 山陽明石駅店他	明石市立天文科学館 明石市立文化博物館 神戸市立須磨離宮公園

※掲載している優待は一例です。詳細については当社ホームページ (<https://www.sanyo-railway.co.jp/company/yutai.html>) をご確認ください。
優待券のご利用可能範囲については券面をご参照ください。なお、優待内容は予告なく変更になる場合があります。

株主メモ

- 定時株主総会 毎年6月開催(基準日は毎年3月31日)
- 株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社
- 郵便物送付先 および照会先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
フリーダイヤル 0120-782-031 (受付時間 9:00~17:00(土日休日を除く))
- 公告方法 電子公告(但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、神戸市において発行する神戸新聞に掲載)
- 電子公告掲載のホームページアドレス <https://www.sanyo-railway.co.jp/company/koukoku.html>

※特別口座とは?

2009年1月5日より実施された「株券電子化」に際して、証券会社を通じて証券保管振替機構(ほふり)にお預けでない株式に関する株主さまの権利を保全するために開設された口座をいいます。
なお、特別口座に記録された株式に関しましては、**配当金や株主優待をお受けいただくことはできませんが、証券市場においてご所有株式を売却できません**ので、ご本人名義の証券会社等の口座へ振替えていただきますよう、お願い申し上げます。詳細なお手続に関しましては、三井住友信託銀行株式会社へお問い合わせください。

単元未満株式(100株未満の株式)をご所有の株主さまへ

ご所有株式のうち、単元未満株式につきましては、次のいずれかを利用して整理していただくことができます。

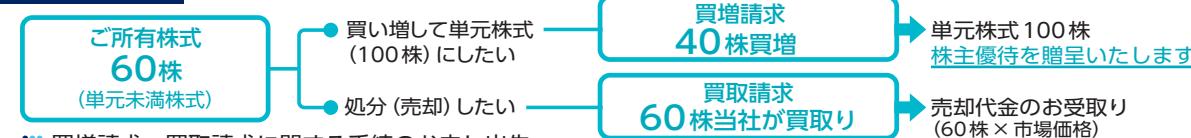
単元未満株式の買増制度

当社に対して、単元株式(100株)に不足する株式数の市場価格による売り渡しを請求し、ご所有の単元未満株式と合わせて、100株にすることができます。

単元未満株式の買取制度

当社に対して、ご所有の単元未満株式の市場価格による買取りを請求することができます。

買増・買取制度の例



※買増請求・買取請求に関する手続のお申し出先

証券会社の口座で管理されている株主さま	お取引証券会社 (別途手数料が必要となる場合があります。)	受付時間
特別口座の株主さま	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 フリーダイヤル 0120-782-031	9:00~17:00 (土日休日を除く)

株式についてのご案内

配当金を配当金領収証でお受取りの株主さまへ

配当金は、株主さまご指定の金融機関口座（ゆうちょ銀行の口座を含む。）またはお取引のある証券会社口座でお受取りすることができます。ゆうちょ銀行の配当金領収証払を選択されている株主さまにおかれましては、配当金のお受取り忘れや配当金領収証の紛失のおそれがない金融機関口座等でお受取りへの切り替えをぜひご確認ください。

配当金のお受取り方法の変更をご希望される場合は、以下へお問い合わせください。

証券会社の口座で管理されている株主さま

お取引のある証券会社へお問い合わせください。

特別口座の株主さま

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
フリーダイヤル 0120-782-031

受付時間 9:00~17:00
(土日休日を除く)

未受領配当金の支払のお手続

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社へお申し出ください。

マイナンバーに関するご案内

株式の税務関係の手続（税務署への配当金に関する支払調書の提出など）のため、株主さまからマイナンバーをお届出いただく必要があります。お届出につきましては、お取引のある証券会社などへお問い合わせください。

お知らせ

第134期中間配当金（1株につき15円）は、同封の「配当金計算書」にて配当金額等をご確認いただき、「配当金領収証」裏面をご高覧のうえ、払渡しの期間内に近隣のゆうちょ銀行または郵便局でお受け取りください。また、口座振込をご指定の株主さまには「配当金計算書」および「お振込先について」を、また、株式数比例配分方式をご指定の株主さまには「配当金計算書」および「配当金のお受け取り方法について」を同封いたしましたので、ご確認ください。



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。



山陽電気鉄道株式会社